

東海大学医学部附属八王子病院にて
2024年6月1日から2025年12月31日の期間に、当院の消化器内科、消化器外科で胆道癌の診断でデュルバルマブ、ペンブロリズマブを受けられた患者さんおよび
そのご家族の方へ
生命科学・医学系研究に対するご参加のお願い

【研究の実施について】

東海大学医学部附属八王子病院では、上記のご病気で入院・通院・手術・検査された患者さんの【情報】を使い、病気の理解や治療法の向上を目的とした研究を行っています。

この研究は、東海大学医学部臨床研究審査委員会の承認を受け、法律や倫理指針に従って実施されます。患者さんの個人情報、氏名等の情報を削除し、個人が特定できないよう加工して使用いたします。なお、研究成果は、学会や論文で発表されることがあります。

【参加を希望されない場合】

ご自身やご家族の試料・情報を研究に使用されたくない場合は、研究成果が公表される前までに、下記の連絡先までご連絡ください。ご連絡があれば、研究対象から除外いたします。但し、研究成果の公表手続きがなされた後には除外することができませんので、ご了承ください。

なお、本研究へのご参加の有無が診療や治療に影響することはありませんのでご安心ください。

【研究の概要】

対象者：2024年6月1日から2025年12月31日の間に、当院で胆道癌の診断で、デュルバルマブまたはペンブロリズマブ併用療法を投与した患者

研究課題名：胆道癌症例におけるICI併用療法の投与実態

倫理審査番号26R037

研究期間：【許可日】～2027年3月31日

26-710

【本研究の目的・意義】

下記の診療情報等を利用し、胆道癌治療の有効性、安全性について解明することを目的とした研究を実施するため、当院において胆道癌の治療を受けられた方で、研究者が診療情報をもとに胆道癌治療の有効性、安全性に関する分析を行います。

この研究に使用する情報として、診療情報から項目4に記載する情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

【使用する試料・情報の例】

試料：該当なし

情報：年齢、性別、診断名、治療内容、検査結果、画像診断結果、生存期間、副作用報告

[個人情報の取り扱い]

本研究で得られた試料・情報は、氏名等の情報を削除し、個人が特定できないよう加工して、第三者には個人が特定できない形で使用します。加工する前の個人情報と研究データを結びつける一覧表（対応表）は厳重に管理し、研究終了後 5 年後もしくは成果発表から 3 年後の何れか遅い方に破棄します。

[情報の開示について]

ご希望があれば、研究計画の資料やご自身の情報について、可能な範囲で開示いたします。ご家族と一緒に説明を受けることも可能です。ご不明な点があれば、遠慮なくお問い合わせください。

[研究資金・利益相反^{リエキそうはん}について]

この研究は学内の研究費で行われ、企業からの資金提供はありません。そのため、現時点で開示すべき利益相反はありません。

[研究組織]

研究機関名：東海大学医学部附属八王子病院

研究責任者所属・氏名： 消化器内科 伊藤裕幸

その他、本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

[お問い合わせ先]

東海大学医学部附属八王子病院

電話：042-639-1111（代表） 内線：5025

研究責任者（代表者）：消化器内科 伊藤裕幸

[更新履歴]

2026 年 4 月 1 日 第 1.0 版